

ロマンは実を結ぶ

大阪地方本部 北大阪支部

No.268

私たち大阪地方本部北大阪支部は、宝塚・尼崎・新大阪各運輸分会、大阪車掌区分会、大阪電車区分会、尼崎列車区分会、大阪総合指令所分会、大阪新幹線連転所分会、大阪新幹線車掌所分会、宮原支所分会、近畿統括本部総務・工務・運輸各分会、大阪フードサービス分会、西日本フアッシュングズ分会と15分会に携わっており、約2300名と大阪地方本部4支部内で最も多い組合員で組織されています。

2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故から、今年度は新

北大阪支部では、組合員の交流を兼ねて、フットサル、ソフトボールなどのスポーツ

の影響を受け、

レクやふれ愛パーベキュー、青年女性委員会主催のビアガーデンや北ゼミなどを開催しています。

とくに毎年五月に開催される「ふれ愛パーベキュー」は、多くの組合員が参加し、盛大に行っています。

しかしながら、今年度は新

型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、

影響を受け、

15分会2300名が協力 一層の安全確立に取り組む

各行事が延期・中止となつてしましました。1月には「安全を誓う集い」を開催予定でしたが中止としました。その代わりとして支部執行部、青年女性委員会、分会代表者と祈りの杜へ合

同献花行動を行いました。青年女性委員会では4年にわたり支えてきた土川青年女性委員長が退任され、網本新委員長が就任し新体制が発足しています。

今後も椿野執行委員長を筆頭に、増えていくJR世代の組合員のために、労働運動の継承をしていくことに全力で取り組んでまいります。

2月に開催する中央委員会で、今回整理された課題を提起し、中央委員会以降に提言書として会社へ提出し、議論を進めていく予定となっております。



役員活動への自信を深めた今年度第1回研修の受講生

役員活動への自信を深めた今年度第1回研修の受講生

役員活動への自信を深めた今年度第1回研修の受講生

第191期オルガナイザーコース受講生

氏名	所属地本・総支部	氏名	所属地本・総支部
八木 宏樹	金沢地本	犬飼 洸平	岡山地本
小川 貴裕	京都地本	柏木 涼平	米子地本
筆野 恭忠	大阪地本	新田 敏成	福岡地本
小田 貴生	和歌山地本	原 飛鳥	西バス地本
石原 正明	神戸地本	山本 恭隆	本社総支部

研修初日は、緊張していた受講生も、グループ討議等を行うにつれて、それぞれの価値観や各地方での取り組みを共有し合い、研修が終る2日目は、2日間の成果を力強く自信あふれる表情で訴え、第1回目の研修を修了した。

今後、各地において「良きリーダーはハジをかけ！」を合言葉に、JR西労組運動の発展・強化に積極的に取り組み、労働組合の存在意義を発揮し、5月に開催する第2回研修には、一回り成長した姿を期待する。

また、整理した課題に対する解決策の検討等をグループディスカッションで議論し、今後、賃金昇進制度等の見直しに向けた基本方針を作成することとした。

また、整理した課題に対する解決策の検討等をグループディスカッションで議論し、今後、賃金昇進制度等の見直しに向けた基本方針を作成することとした。

オルガナイザー養成コース開催 良きリーダーはハジをかけ

中央本部は、12月4日(金)～5日(土)に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じている、U Aゼンセン中央教育センター「友愛の丘」に於いて、次代のJR西労組の中心的役員として活躍が期待される各

研修の中で、「安全を基礎とした運動は変容せず、未曾有の危機に直面するJR西日本グループのアフターコロナ、ウィズコロナを見据えたこれからの労使の課題と対応について、正しい現状認識を持ち、自信と誇りを持ち職場のリーダーとして取り組んでほしい」と述べた。

研修初日は、緊張していた受講生も、グループ討議等を行うにつれて、それぞれの価値観や各地方での取り組みを共有し合い、研修が終る2日目は、2日間の成果を力強く自信あふれる表情で訴え、第1回目の研修を修了した。

賃金昇進制度等の見直しに向けたPT 第3回会合を開催!!

3回会合を開催し、各地本・総支部の書記長が集まり、地本から提出された課題の整理を行った。

また、整理した課題に対する解決策の検討等をグループディスカッションで議論し、今後、賃金昇進制度等の見直しに向けた基本方針を作成することとした。